

明治維新と大野城市のかかわり

1. 学習のねらい

- 「心のふるさと館」見学を通して、明治時代に富国強兵・殖産興業政策の下、製糸業、紡績業が発展したこと、その影響が大野城市にもおよび、養蚕業がさかんになったことを理解させる。

2. 単元の概要

まず、資料から、富国強兵政策によって急速に経済が発展し、国際的地位も向上したことを理解させる。その背景には、近代化によって製糸業が発展したことをとらえさせる。その後、地元である大野城市においても近代化の影響があったことを実感させるために、「心のふるさと館」を訪れ、近代の大野城に関する見学・資料の収集をさせる。学校において、収集した資料をまとめ、明治・大正期の大野城の近代化の歩みについて、理解を深めさせる。

3. 指導計画（5時間）

学習活動・内容	指導上の留意点	配時
1 新政府による改革 ・明治維新 ・廃藩置県 ・古い身分制度の廃止	○ 資料から、明治維新とはどのような改革・変化だったのか、新政府がどのような国家を目指したのかを理解させる。	1
2 富国強兵をめざして ・富国強兵 ・殖産興業 ・徴兵令 ・地租改正	○ 資料から、新政府がどのような政策を行ったのかを読み取らせる。	1
3 人々からみた富国強兵と文明開化 ・学制の発布 ・「文明開化」の下で ・新しい政策への反応	○ 新しい政策や欧米の文化は、人々の生活にどのような影響を与えたのか、資料から考えさせる。	1
4 大野城における近代化 ・大野城における近代化の歩み (養蚕業の発展)	○ 「心のふるさと館」で近代の大野城に関する資料の収集や講話を通して、明治・大正期の大野城の近代化の歩みについて理解を深めさせる。	2 (本時)

4. 学習展開例（ふるさと館での時間 2時間）

学習活動・内容	指導上の留意点	展示活用
1. 見学の見通しを持つ。 ・見学の目的	○ 大野城市の産業、その発展の過程が分かる資料を収集することを確認させる。	
めあて 富国強兵・殖産興業政策によって、大野城市にどのような影響があったのかを説明できるようになる		
2. 見学・講話に分かれ、情報を収集する。	○ 大野城市がどのような歩みで発展してきたのかを展示資料から理解させる。 ○ なぜ養蚕がさかんになったのかを、展示資料から理解させる。 ○ 展示では出されていない資料などを提示していただき、「心のふるさと館」の方から補足の説明を受け、当時の様子についての理解を深めさせる。	大野城 タイムライン
(見学) ・養蚕業について ・大野城市のあゆみ	○ 展示では出されていない資料などを提示していただき、「心のふるさと館」の方から補足の説明を受け、当時の様子についての理解を深めさせる。	講座学習室
(講話) ・発展の要因 ・当時の農家のようす (養蚕業の普及率など) ・誘致前後の村のようす	◇ 富国強兵・殖産興業によって、大野城市にどのような影響があったのか、収集した資料や講話からまとめることができる。	
4. 見学して学んだことをまとめる。		
(まとめ) 富国強兵・殖産興業政策の下、製糸業・紡績業などの近代産業が飛躍的に発展した。その結果、全国的に養蚕業に力を入れる地域が増加した。大野城市においても、稲作を中心とした農家が多かった中、国内の殖産興業の需要に応えるようにして、養蚕業に力を入れた。それによって、筑紫郡の中でも上位の生産量を誇る地域へと成長し、収入が増加した。		